



平成29年4月13日(木)

平成29年4月 鳴門市 定例記者会見



鳴門海峡の渦潮を世界遺産へ

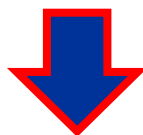


内容

**鳴門市市制施行70周年記念事業
「いきいき支え合い地域づくりフォーラム」の開催
について**

**NARUTO PRIDE PROJECT 鳴門市イメージアップ事業
小冊子・イメージアップポスターが完成しました**

少子高齢化が進展するとともに、近隣同士のあたたかいふれあい
や助け合いといった地域のつながりは次第に希薄になりつつある



単身世帯など支援を必要とする高齢者は増加

住み慣れた地域で安心して暮らしていくためには、地域の高齢者
やボランティア、NPO、民間企業等の多様な主体による**生活支援
のサービスやサポートづくり**を早急にすすめる必要がある

生活支援の
担い手養成

生活支援コーディネーター
の配置

活動推進母体
となる組織づくり



全国各地でボランティアや地域での助け合い活動の普及・支援に
取り組んでいる「公益財団法人さわやか福祉財団」と連携し、支え
合い活動の充実や生活支援体制の整備に取り組む！！



いきいき支え合い 地域づくりフォーラム

参加費
無料

定員
200名

参加自由
どなたでも参加
できますが、事前に
申込みが必要

住み慣れた地域で、いつまでも元気でいきいきと暮らしていきたい…

少子高齢化が進み、社会の仕組みや価値観が多様化するなか、私たちに何ができるのか？

“支え合い”と“助け合い”を通じた地域づくりについて、皆さんと一緒に考えましょう！

日 時：平成29年 **5月28日(日)**
13時30分～16時15分(13時開場)

場 所：**うずしお会館 2階 第1会議室**
鳴門市撫養町南浜字東浜165-10

申込方法：5月19日(金)までに鳴門市長寿介護課に
お電話またはFAXにてお申し込みください。
参加申込書は裏面にあります。

【主催】 鳴門市

【共催】 鳴門市社会福祉協議会

公益財団法人 さわやか福祉財団

【問い合わせ先】

長寿介護課 TEL 088-684-1391

FAX 088-684-1321

鳴門市市制施行70周年記念事業

プログラム



《前半》 基調講演 『みんなで支えあう地域をつくろう』

～ずっと安心して暮らせるまちにするために～

【講師】 公益財団法人 さわやか福祉財団 会長 堀田 力 氏



堀田 力 (ほった つとむ)

現、公益財団法人さわやか福祉財団会長・弁護士。にっぽん子育て応援団団長。社会保障審議会委員、中央社会福祉審議会委員、高齢者介護研究会座長、東京都社会福祉協議会会長、東京の地域ケアを推進する会議委員長などを歴任。新地域支援構想会議発起人として、国や市町村へ提言するなど全国各地で強力に絆のある地域づくりを推進中。

《後半》 パネルディスカッション

『みんなで創ろう 助け合い社会』

【パネリスト】

青木義幸

いきいきサロン さわやか福寿会 世話人

乾 肇

渦潮ふれあい館 館長

酒井やよい

さわやか福祉財団インストラクター

松本久和子

鳴門市介護者家族の会 会長

泉 理彦

鳴門市長

【コーディネーター】

堀田 力

公益財団法人さわやか福祉財団 会長

【生活支援コーディネーター】

齋藤 章子

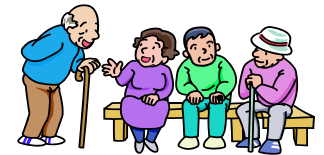
鳴門市基幹型地域包括支援センター



2025年問題を目前に控え、このフォーラムを行政等との連携による**市民が主役**の生活支援体制整備をすすめるキックオフの場に！！



3回程度の勉強会を重ね、**「生活支援コーディネーター」の選出や活動推進母体となる協議体を設置**



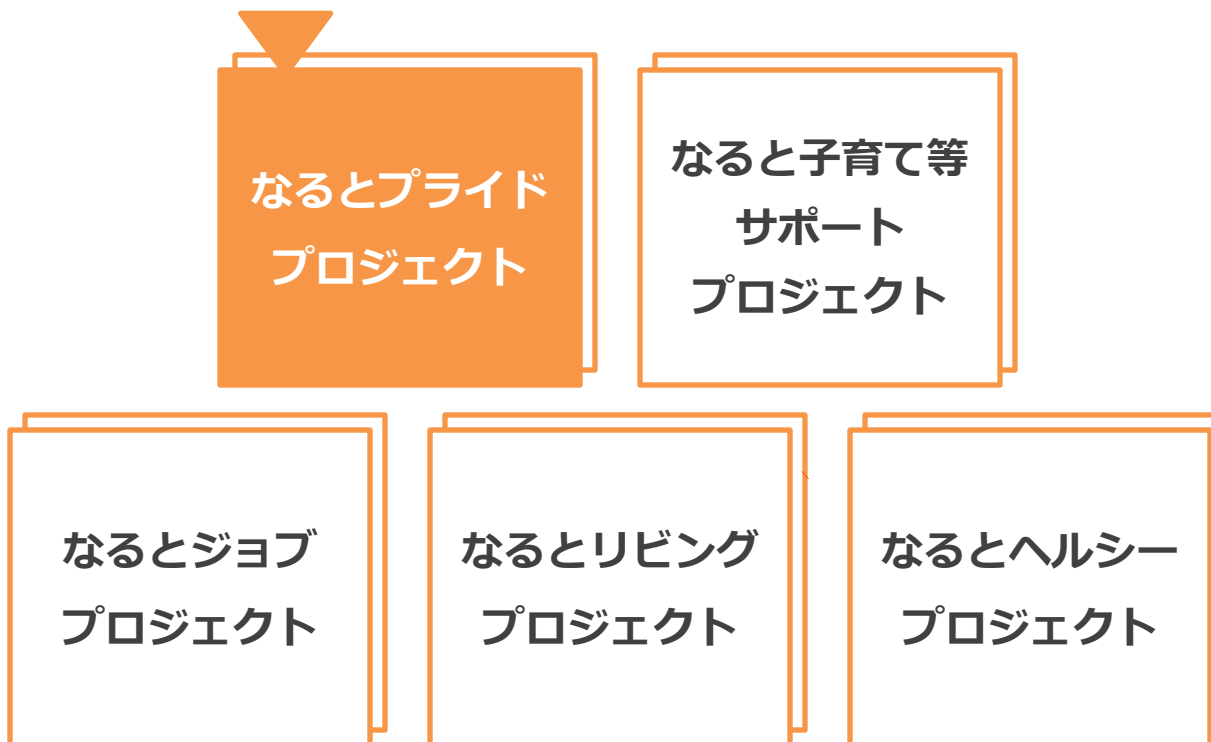
こうしたフォーラムや勉強会を通して、市民の皆様
の意思を反映し、コーディネーター選出や協議体設置
を行う取り組みは…

県内初！

■ 鳴門市イメージアップ事業

「鳴門やけん」 「ポスター」 完成

総合戦略5つの戦略プロジェクト



なるとプライドプロジェクト ▶イメージアップ事業

媒体の主役は...



市民

と



出身者

鳴門の「良さ」を伝え、

市外の方には、鳴門での「生活」に「興味」を
市内の方には、鳴門への「誇り」と「愛着」を

なるとプライドプロジェクト ▶イメージアップ事業



小冊子
鳴門やけん

イメージアップ
ポスター



平成27年度から
イメージアップ事業を開始
さまざまな事業を実施しました



カレンダー

写真動画コンテスト
Narustagram



なるとプライドプロジェクト ▶イメージアップ事業

今回、新たな小冊子とポスターが完成しました。

第4弾

小冊子 鳴門やけん

【テーマ】鳴門わかめ



第3弾

イメージアップポスター

【テーマ】鳴門回帰



イメージアップ事業

▶小冊子 鳴門やけん ～鳴門わかめ編～



鳴門の特産品とそれに関わる人に
焦点をあてた小冊子「鳴門やけん」。

今回のテーマは「**鳴門わかめ**」
生産者・加工者をはじめ、
大勢の市民にご出演いただきました。

16ページの冊子タイプ、
制作部数は10,000部。

市内小学5・6年生に配布するほか
県内外の交流施設等にて配布します。



イメージアップ事業

▶イメージアップポスター ～鳴門回帰～

ポスター

「鳴門回帰」

東京でクリエイティブプロデュース会社の代表取締役役として、多数の大手企業のコミュニケーションデザインやクリエイティブプロデュースを手がけている本市出身の近藤貴幸さん。

昨年末にはボートレース鳴門で開催されたウォータースクリーンイリュージョンをプロデュース。

鳴門を離れ東京で成功をおさめ、鳴門に新会社を設立し、鳴門への恩返しを。

そんな近藤さんの「想い」をポスターにしました。



イメージアップ事業

▶イメージアップポスター ～鳴門回帰～



鳴門は自分の生まれ育ったまち
自分が成長することのできたまち
たくさんのことをこの鳴門で学んだ

東京で働く自分がこれまでに学んだことを振り返ったとき
それがどんなに大きなものだったのかを気づくことができた
だから今 自分が想い描く作品を鳴門の子供たちに伝えたい
鳴門が子供たちの人生の物語の舞台であってほしい

これから先も 自分たちで描く未来の想像を
ふるさと「鳴門」とともに実現していく

近藤 貴幸 (Takayuki Kondo)

1979年 鳴門市生まれ、聾聾小学校、鳴門市第一中学校、鳴門高等学校を卒業後、神奈川大学へ進学。総合制作会社勤務を経て、2013年 東京都渋谷区にて「株式会社zero」設立。
その独特のアプローチが支持され、多数の大手企業とのコミュニケーションデザインや、クリエイティブプロデュースを手がける。その手続は高く評価され、企業広告の枠を超え、ショールームやプロジェクト、ショウマッピング、イベントプロデュース等にも参画。
2016年、ポर्टレース鳴門で開催されたウオーターズクリーンイリュージョン「This is Naruto」をクリエイティブプロデュース。日本最高レベルのエンターテイメントショーで多くの観客を魅了した。
同年、鳴門市内に新会社「株式会社fuzzy」設立。

□ 作成部数

…B1_100部 B2_200部

□ 仕様

…コート紙135kg

□ 掲 示

…市関係施設、観光施設、
交通機関、市内学校、
県外の市県関係施設などへ依頼